

政務活動費収支報告書

平成 31 年 3 月 31 日

富士宮市議会議長 手島 皓二 様

会派名称 政正会

代表者氏名 深澤 竜介



平成 30 年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費 600,000 円

2 支出

| 項目 | 金額 (円) | 主たる支出の内訳 |
|-------|---------|----------|
| 資料作成費 | 0 | |
| 資料購入費 | 8,400 | 新聞購入 |
| 会議費 | 19,820 | 研修旅費、参加費 |
| 事務費 | 0 | |
| 調査旅費 | 233,020 | 視察旅費 |
| その他経費 | 0 | |
| 合計 | 261,240 | |

3 残額 338,760 円



平成 30 年度 政務活動費現金出納簿

(単位:円)

| 月 | 日 | 項目 | 内容 | 収入金額 | 支払金額 | 残高 |
|---|----|-------|----------------------|---------|---------|---------|
| 4 | 25 | | 入金 | 600,000 | | 600,000 |
| 5 | 23 | 会議費 | 研修会旅費 | | 14,820 | 585,180 |
| 5 | 23 | 会議費 | 研修会費(公共施設マネジメント) | | 5,000 | 580,180 |
| 6 | 1 | 調査旅費 | 熊本県宇城市・熊本市・福岡県大牟田市視察 | | 233,020 | 347,160 |
| 3 | 14 | 資料購入費 | 農業新聞 | | 8,400 | 338,760 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | 合計 | 600,000 | 261,240 | 338,760 |

収入金額 600,000 円
 支出金額 261,240 円
 差引残額 338,760 円

第5号様式（第4条関係）

政務活動費交付決定通知書

富行第1号の2
平成30年4月1日

政正会
代表者 深澤 竜介 様

富士宮市長 須藤 秀 忠

平成30年4月1日付けで申請のあった政務活動費の交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

平成30年度交付決定額 600,000円

平成 30 年 4 月 1 日

平成 30 年度 政正会 年間計画

1. 先進地視察（調査事項）
 - ① 地域医療再生に向けた取り組み（市民活動・公立病院改革等）
 - ② 環境（ごみ減量・省エネ支援事業・自然エネルギー等）
 - ③ 防災・減災（防災教育等）
 - ④ 教育（小規模校対策・先進的自治体・教育振興事業）
 - ⑤ 福祉一般（障害者福祉・高齢者福祉）
 - ⑥ 産業振興（材木を活かした公共施設整備の取り組み）
 - ⑦ 行財政改革（先進自治体）
 - ⑧ 議会改革への取り組み

2. 研修会
 - ① 議員研修・セミナー等への参加
 - ② 各種学会主催の講演会への参加
 - ③ その他

3. 資料等購入
 - ① 議員活動関連書籍等の購入
 - ② 自治体情報月刊誌の購入
 - ③ 市内地図等の購入

4. 事務用品購入
 - ① 筆記用具等・文房具全般
 - ② その他




政正会

代表者
会 計




深澤竜介

佐野 孜

収 入 伝 票

| | | | | | |
|------------------|--------------------------|------|--|-------------|---|
| | | 代表者印 |  | 経 理 責任者印 |  |
| 項 目 | 政務活動費 | | | | |
| 金 額 | 600,000 円 | | | | |
| 内 容 | 政務活動費 2人分 氏名 深澤竜介 佐野孜 | | | | |
| 収 入 先 | 富士宮市長 | | | | |
| 収入年月日 | 平成 30 年 4 月 25 日 | | | | |
| 摘 要 | | | | | |
| — 領収書 (明細) 貼付欄 — | | | | 出納簿記入済 印 |  |

支 出 伝 票

| | | | | | |
|------------------------------|--|------|--|-------------|---|
| | | 代表者印 |  | 経 理 責任者印 |  |
| 項 目 | 会議費 | | | | |
| 金 額 | 14, 820 円 | | | | |
| 内 容 | (株)図書館総合研究所&パブリックマネジメント(株)主催 「待ったなし!公共施設マネジメント」参加のための旅費 | | | | |
| 目 的 | 公共施設等総合管理計画の取り組みについての研修会であり、 今後の公共施設の維持管理・統廃合等の参考となるため。 | | | | |
| 支 出 先 | 深澤竜介 | | | | |
| 支払年月日 | 30 年 5 月 23 日 | | | | |
| その他特記事項 (参加者・人数等) 深澤竜介 1名 | | | | | |
| — 領収書 (明細) 貼付欄 — | | | | 出納簿記入済 印 |  |

旅行命令（依頼）書

| | | | | | | | | |
|--------|--|---------|----------|------------|------------|-------|-----|--------|
| 起案 | 30年 5月 16日 | | | 決裁 | 30年 5月 18日 | | | |
| 承認者 | 深澤 竜介 印 | | | 予算項目 | 会議費 | | | |
| | 所属 | 職(補職)名 | 氏名 | 印 | 備考 | | | |
| 1 | 政正会 | 議員 | 深澤竜介 | | | | | |
| 2 | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | |
| 用務目的 | (株)図書館総合研究所&パブリックマネジメント(株)主催 「待ったなし！公共施設マネジメント」計画実行の歯車をこうして動かせる ために参加し、研修を受けるため。 | | | | | | | |
| 用務地 | 宿泊地 | | 出発年月日 | 帰省年月日 | | | | |
| 東京都文京区 | | | 30年5月23日 | 30年5月23日 | | | | |
| 備考 | | | | | | | | |
| 復 命 | | | | | | | | |
| 承認者 | 深澤竜介 印 | | | | | | | |
| 出発年月日 | 30年 5月 23日 | | 帰省年月日 | 30年 5月 23日 | | | | |
| 旅行先 | 東京都文京区大塚 3-1-1 図書館流通センター本社ホール | | | | | | | |
| 復命 | 別紙報告書の通り | | | | | | | |
| | 鉄道賃 | 特急料金 | 急行料金 | バス | 航空賃(実費) | 日当 | 宿泊料 | 合計 |
| | J R・私鉄 | (通) 閑・繁 | | | | 1日 | 夜 | |
| 1 | 5,180 | 6,000 | | 340 | | 3,300 | | 14,820 |
| 2 | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | |

旅費計算書(政務活動費)

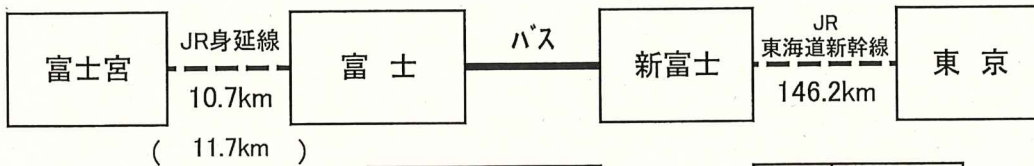
会議費

参加者: 政正会 深澤竜介議員

研修: 待ったなし! 公共施設マネジメント
計画実行の歯車をこうして動かせ

会場: 図書館流通センター本社ホール(東京都文京区大塚3-1-1)

● 平成 30 年 5 月 23 日 (水) (往復同行程) (通常期)



バス 170

特 3,000

| | |
|----------|----------|
| JR運賃営業キロ | |
| | 157.9 Km |
| | 2,590 円 |
| バス | 170 円 |

| | | | | |
|------------|-----|----------|------|-------------------------------|
| 鉄道賃 | J R | 5,180 円 | 運賃 A | 11,520 円 × 1 人 = 11,520 円 |
| | 私鉄 | 円 | | |
| 特急料金 | 通常 | 6,000 円 | 日当 | 3,300 円 × 1 日 × 1 人 = 3,300 円 |
| | 閑散 | 円 | | |
| | 繁忙 | 円 | | |
| 航空運賃 | 料金 | 円 | 宿泊料 | 0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円 |
| | | 円 | | |
| 車賃 (バス) | | 340 円 | | |
| | | 円 | | |
| 1人往復運賃合計 A | | 11,520 円 | 旅費合計 | 14,820 円/人 × 1 人 = 14,820 円 |

※旅費計算表に基づく

参加費 5,000円 × 1 人 = 5,000 円

支 出 伝 票

代表者印

経 理
責任者印

| | |
|---|---|
| 項 目 | 会議費 |
| 金 額 | 5,000 円 |
| 内 容 | ㈱図書館総合研究所&パブリックマネジメント㈱主催 「待ったなし!公共施設マネジメント」参加料 |
| 目 的 | 公共施設等総合管理計画の取り組みについて参考となる本研修 会に参加するための負担金 |
| 支 出 先 | 株式会社図書館総合研究所 |
| 支払年月日 | 30 年 5 月 23 日 |
| その他特記事項 (参加者・人数等) 深澤竜介 1名 参加費 5,000 円 | |

— 領収書 (明細) 貼付欄 —

出納簿記入済 印

領収書等貼付用紙

別紙

| | | | |
|----|-----|----|---|
| 項目 | 会議費 | 内容 | (株)図書館総合研究所&パブリックマネジメント(株)主催 「待ったなし！公共施設マネジメント」参加料 |
|----|-----|----|---|

領収書等貼付欄

領 収 書

富士宮市議会
政正会 様

金 5,000 円 (消費税込み)

但し、セミナー参加費として
(待ったなし！公共施設マネジメント計画実行の断車をこうして動かせ
平成 30 年 5 月 23 日開催)

平成 30 年 5 月 23 日

株式会社
東京都文京
区目黒1番1号
代表 小澤 嘉護



研修報告書

| 会 派 名 | |
|----------------------------|---|
| 政正会 | |
| 研修 年 月 日 | 平成 30 年 5 月 23 日 |
| 研 修 名 | (株)図書館総合&パブリックマネジメント(株)主催「待ったなし！公共施設マネジメント」計画実行の歯車をこうして動かせ (講師：南 学、寺沢弘樹) 於：図書館流通センター本社ホール |
| 参 加 者 | 深澤竜介 |
| 研修内容 (概要、特色、 効果、課題等) | <p>平成 30 年 5 月 23 日、東京法令出版(株)主催 (株)図書館総合&パブリックマネジメント(株)主催「待ったなし！公共施設マネジメント」計画実行の歯車をこうして動かせ (講師：南 学、寺沢弘樹) に参加した。</p> <p>南学</p> <p>公共施設総合管理計画を各自治体が作成したが、実際に動いて成果を出しているところは数%の自治体しかない。公共施設は、冗談ではなく、時限爆弾といえる。九段会館 3・11 中央自動車道笹子トンネル事故、公共施設は人の命を奪う。ふじみ野市流れるプールの事故では、担当職員の業務上過失致死傷罪 禁固刑となり、懲戒免職になった。この事故の判例は、重要な判例になった。公共施設の管理を怠ると、公務員の責任となる。施設の所有者の責任が発生する。一社に業務委託で行われ、管理費けずられて、業者に再委託するという実態。アルバイトの監視員で、その結果の事故では責任問われる。</p> <p>役所は計画作りは上手だ。公共施設総合管理計画は、平成 32 年度までに個別施設計画を作らないと、起債の充当できないため、どこの自治体も作ったが、公共施設総合計画は虚構に満ちている。5 年先も見えない中で 15 年先の計画は虚構だ。少くとも 5 年先を見据えてできるところからやっていく。お金をいくらあってもどこを直すべきか。「縮充」という視点では消極的対応。</p> <p>ただ、悪いことばかりではなく、固定資産台帳ができて正確な把握が可能となった。そのため、資産活用の発想ができてやすくなった。「運営から経営への発注の逆転」経営は、お金がなくてもお金を産み出す。総面積の統廃合+民営化+受益者負担増+遊休資産活用と、やれることをやり、財源を確保する。単純な面積圧縮ではなく「縮充」</p> |

例えば、小中学校の屋外プールは利用されるのは、数週間程度でしかない。屋内プールの利用を考えてみるのもいい。図書館は、入館者数で比較すべき。台湾には、貸し出し日を特化した無人図書館もある。住民にとって、身近な施設は公民館。公民館は、どこも利用され、予約が取りにくくなっている。愛知県半田市の成岩中学の体育館は、学校のみならず、総合型地域スポーツクラブとして使える形にしてある。

大阪の資産活用は注目すべき。大阪城公園の指定管理はマイナス（事業者指定管理料を支払うのではなく、利用料をもらう形）である。新たな投資は事業者負担で行い、入場者数が150万人から300万人へと増加した。

業務委託とは根本的に違う公民連携の発想で、行うべきであり、民間事業者に投資してもらう方が、行政がお金をかけるよりは、よっぽどいい。大和市のシリウスという施設は、図書館・芸術文化ホール・生涯学習センター・屋内子ども広場の複合施設である。子育てお母さんの溜まり場は意外となく、子育てママの支援で人口減少を緩和する。全員が保育所に行っているわけではない。半数は家庭内保育で、ママの場を作る。

公共施設も今後はプロジェクトファイナンスの視点必要。

寺沢弘樹

お金がないから国に頼ろうという従来型の公共施設整備では、膨大なランニングコストがかかり、失敗例ばかりとなる。青森市アウガ 利用者は学校帰りの中高生が大半。南アルプス市完熟農園、みんなの夢を形にしたつもりだが、市場性や採算性は度外視。行政は作った瞬間に終わる。民間は作ってから勝負。箱モノは運営してこそ生きてくる。アオーレ長岡は、優良事例として紹介されているが、中心市街地はさびれまくっている。

寺沢氏清水市出身で、清水区役所は空き店舗に各課が入ったら何かとの提案をしている。教科書的統廃合は、山奥の利用者少ない施設から統廃合されていく。お金の問題からみると、大きいものやお金がかかっている施設から見直していきましょうと、提案すべきではないか。地域コミュニティをわざわざ荒らすことはない。

どうしたら、もめないで、施設の再編ができるのか。はじめに、年間にいくら以上との損益分岐点をつくっていく。コミュニティバスは、年間いくら以上の赤字ならばやめるとの定義をつくって、ルールをはじめにつくって、行うべきである。

また、包括施設管理業務を導入すべきである。施設をまとめて包

括して、管理業務を委託する。見かけ上の契約は上がるところが多いかもしれないが、予防保全のための包括委託と考える。府中市は道路の包括委託を行っている。柏市は包括委託で一番難しい管路を包括委託している。包括委託やろうとすれば非常に生々しい。

ボードゲームやってもダメで、実務的に切り込んでいかななくてはならない。決め方を決める。決めたはずのことがどんどん変化してしまう。ことを防ぐ。青森県庁 統廃合で決まったことは必ず実行する 回すためのしかけづくりが必要。

今までの発想は、コストカットであったが、これからのPFI・PPPは、新しい資金調達の方法である。沼津市は旧少年自然の家はリノベーションして成功した。また、マンホールの蓋を「ラブライブ」のデザインでクラウドファンディングにより、行った。佐世保市トンネル横丁もそうだが、「ユルクトンガル」面白いところに人は行く。

総合管理計画では、今までとは違う視点をもつ。実際使っている様子を観察し、それをつぶさに見ると、どのくらいのスペースをどれくらい用意すれば良いのかが見えてくる。大きな体育館を一つよりも小さい体育館を二つの方がよかったりする。学校の体育館改築に合わせる。図書館は本のある場所なのか、人が集う場なのか、どういう用途が一番なのかを考える。

深澤コメント




今までどちらかというと、単に、施設の統廃合の観点しかなかった公共施設再編計画について、民間の視点・資金利用により、新たな需要を生み出すという全く新しい視点を得ることができた。民間の知恵や資金で新たな市場が創設され、住民福祉の向上となり、行政コストも削減されるという、一石三鳥のものである。この視点を持つと、灰色であったものが輝くものとなっていく。

富士宮市においても、特に学校施設、とりわけ小中学校のプールについては、民間の屋内プールや市民プール利用など、一考の余地はある。





また、維持管理における包括管理委託契約も新たな視点であった。

いずれにしても、今後の財政問題と住民サービスを考える上で、有意義な知見を得ることができた。

支 出 伝 票

| | | | | | |
|---------------------------------|---|------|--|-------------|---|
| | | 代表者印 |  | 経 理 責任者印 |  |
| 項 目 | 調査旅費 | | | | |
| 金 額 | 233,020 | | | | 円 |
| 内 容 | 熊本県宇城市・熊本市・福岡県大牟田市 | | | | |
| 目 的 | 宇城市の材木を活かした建築物、熊本市の水政策・環境調和型バイオマス事業、大牟田市の紙おむつのリサイクル工場についての調査研究は今後の政策提言の参考となるため。 | | | | |
| 支 出 先 | 深澤竜介・佐野孜 | | | | |
| 支払年月日 | 30年 6月 1日 | | | | |
| その他特記事項（参加者・人数等） 深澤竜介・佐野孜の2名 | | | | | |
| — 領収書（明細）貼付欄 — | | | | 出納簿記入済 印 |  |

旅行命令（依頼）書

| | | | | | | | | | |
|--------------------|--|---|--------------|---|---------------|-----------|-------------|--|---------|
| 起 案 | 30年 5月 17日 | 決 裁 | 30年 5月 21日 | | | | | | |
| 承 認 者 | 深澤 竜介 印 |  | 予 算 項 目 調査旅費 | | | | | | |
| | 所 属 | 職（補職）名 | 氏 名 | 印 | 備 考 | | | | |
| 1 | 政正会 | 議員 | 深澤竜介 |  | | | | | |
| 2 | 政正会 | 議員 | 佐野 孜 |  | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | |
| 用 務 目 的 | 先進地視察（30年6月4日～6日） ・ 宇城市の材木を活かした建築物、熊本市の水政策・環境調和型バイオマス事業、大牟田市の紙おむつのリサイクル工場についての調査研究のため | | | | | | | | |
| 用 務 地 | 宿 泊 地 | 出 発 年 月 日 | 帰 省 年 月 日 | | | | | | |
| 熊本県宇城市・熊本市・福岡県大牟田市 | 熊本県熊本市 | 30年6月4日 | 30年6月6日 | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | |
| 復 命 | | | | | | | | | |
| 承 認 者 | 深澤竜介 印 |  | | | | | | | |
| 出 発 年 月 日 | 30年 6月 4日 | 帰 省 年 月 日 | 30年・6月 6日 | | | | | | |
| 旅 行 先 | 熊本県宇城市・熊本市・福岡県大牟田市 | | | | | | | | |
| 復 命 | 別紙報告書の通り | | | | | | | | |
| | 鉄 道 賃 | 特急料金 | 急 行 料 金 | バ ス | 航 空 賃 (実費) | 日 当 3日 | 宿 泊 料 2夜 | | 合 計 |
| | J,R・私鉄 | 通 | | | | | | | |
| 1 | 8,470 | 6,000 | | 1,940 | 57,200 | 9,900 | 33,000 | | 116,510 |
| 2 | 8,470 | 6,000 | | 1,940 | 57,200 | 9,900 | 33,000 | | 116,510 |
| 3 | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | |

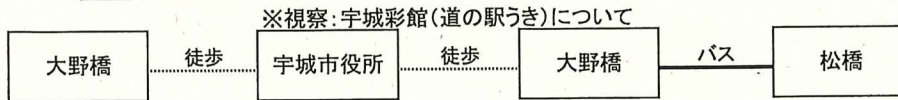
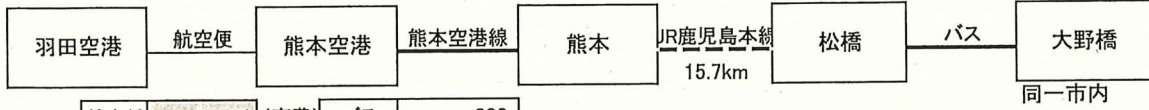
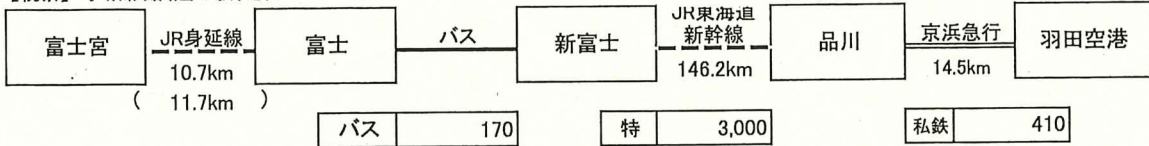
旅費計算書(政務活動費)

改正会

● 1日目：平成30年6月4日(月)(通常期)

(深澤竜介議員・佐野 孜議員)

【視察】宇城彩館(道の駅うき)について

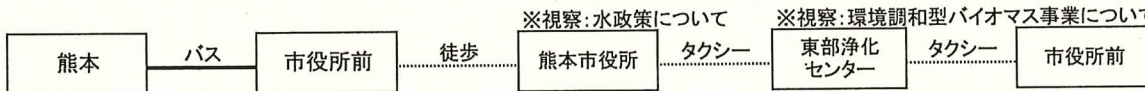


| | | | | | |
|----|---------|----|-----|----------|----------|
| 松橋 | JR鹿児島本線 | 熊本 | ※宿泊 | JR運賃営業キロ | JR運賃営業キロ |
| | 15.7km | | | 157.9 Km | 31.4 Km |
| | | | | 2,590 円 | 650 円 |
| | | | | バス 970円 | バス 0円 |
| | | | | 私鉄 410円 | 私鉄 0円 |

● 2日目：平成30年6月5日(火)(通常期)

【視察】熊本市議会事務局(熊本市中央区手取本町1-1)

東部浄化センター(熊本市東区秋津町秋田536)

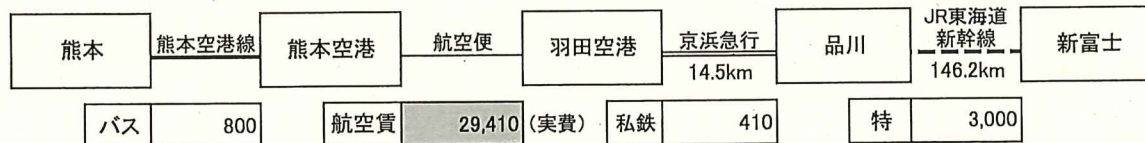
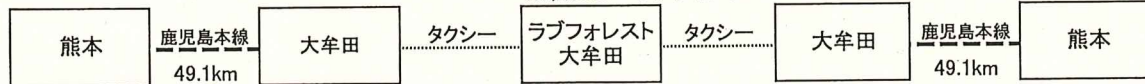


| | | | | |
|------|----|----|-----|----------|
| 市役所前 | バス | 熊本 | ※宿泊 | JR運賃営業キロ |
| | | | | 0.0 Km |
| | | | | 円 |
| | | | | バス 0円 |

● 3日目：平成30年6月6日(水)(通常期)

【視察】ラブフォレスト大牟田(福岡県大牟田市健老町466-1大牟田エコタウン内)

※紙おむつリサイクルについて



| | | | | | | |
|-----|----|----|----------|-----|----------|----------|
| 新富士 | バス | 富士 | JR身延線 | 富士宮 | JR運賃営業キロ | JR運賃営業キロ |
| | | | 10.7km | | 98.2 Km | 157.9 Km |
| | | | (11.7km) | | 1,820 円 | 2,590 円 |
| | | | | | バス 800円 | バス 170円 |
| | | | | | 私鉄 0円 | 私鉄 410円 |

| | | | | | | |
|------------|--------|----------|------|--------------|-----------|-----------|
| 鉄道賃 | JR | 7,650 円 | 運賃 A | 73,610 円 | × 1 人 = | 73,610 円 |
| | 私鉄 | 820 円 | | | | |
| 特急料金 | 通常 | 6,000 円 | 日当 | 3,300 円 × 3 | 日 × 1 人 = | 9,900 円 |
| | 閑散 | 0 円 | | | | |
| | 繁忙 | 円 | | | | |
| 航空運賃 | 料金(往路) | 27,790 円 | 宿泊料 | 16,500 円 × 2 | 夜 × 1 人 = | 33,000 円 |
| | 料金(復路) | 29,410 円 | | | | |
| 船賃 | | 円 | | | | |
| 車賃(バス) | | 1,940 円 | | | | |
| 1人往復運賃合計 A | | 73,610 円 | 旅費合計 | 116,510 円/人 | × 2 人 = | 233,020 円 |

※H30.5.29人事課確認済

領収書

[Redacted]

表示日 2018年05月16日(水)


富士宮市議会 政正会 様

| | |
|--------|-----------------------------|
| 金額 | ¥55,580- (税込) [Redacted] |
| 但し | 運賃および税金・料金等 |
| 航空券発行日 | 2018年05月16日(水) |

| | | |
|-------|------------|------------|
| 航空券番号 | [Redacted] | [Redacted] |
| 照会番号 | [Redacted] | [Redacted] |

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER 

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.



エアプラス株式会社

電子レシートサービスのご案内

この度は、ena(イーナ)にて国内航空券をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
下記、正に領収いたしました。
※当領収書は電子的に保持している領収データを表示したものです。

<ご搭乗者>
フカサワ/リュウスケ 様
サノ/アツシ 様

領 収 書

発行日：2018/05/16
出発日：2018/06/06

富士宮市議会 政正会 様

¥58,820-

決済方法： [REDACTED] の旅行代金として
但し、ご予約番号 [REDACTED]

運営元 エアプラス株式会社
〒105-0004
東京都港区新橋2-12- [REDACTED] ビル4階

視察報告書

| | |
|-----|-----|
| 会派名 | 改正会 |
|-----|-----|

| | |
|----------------------------|--|
| 視察 年 月 日 | 平成 30 年 6 月 4 日～6 日 |
| 視察先 | 熊本県宇城市（材木を活かした建築と道の駅） 熊本県熊本市（水政策・環境調和型バイオマス事業） 福岡県大牟田市（紙おむつのリサイクル） |
| 参 加 者 | 深澤竜介 佐野孜 |
| 視察内容 (概要、特色、 効果、課題等) | <p>熊本県宇城市（材木を活かした建築）</p> <p>平成 30 年 6 月 4 日宇城市役所にて、経済部商工振興課課長酒井明人氏、参事木村光宏氏から説明を受けた。</p> <p>宇城市は、平成 17 年合併人口 6 万人。道の駅うき（宇城彩館）は平成 22 年 4 月オープン。平成 29 年度売り上げ 15 億円。2 億 3000 万円の建設費で、半分は補助金。指定管理により、熊本宇城農協に、運営を委託している。一期月 40 万円市への繰入、現在は年間 1000 万円繰入。売り上げ好調で雇用は 50 人。4 分の 3 は市外からのお客さん。8 年間で 500 万人のレジ通過。158 台の駐車場あるが、土日は不足ぎみである。</p> <p>建物は、プロポーザルにより硯川建設（熊本市内の業者）に決定。地域の景観に馴染むことと、建設コストが若干鉄骨より安いことで、木造建築物になった。熊本地震にも大丈夫だった。特に修理には費用がかかっていない。30 万以上の修理は市の負担だが水銀灯の交換くらいしかしていない。</p> <p>宇城市は、農業が盛んで、専業農家が 1000 軒ある。特産品は、メロン・トマト・蘭・デコボン・塩トマト。</p> <p>その後、道の駅うきに移動し、現地で建物を見学し、道の駅の駅長の野村秀光氏から説明を受けた。</p> <p>感想コメント</p> <p>無垢の木による大規模空間の建築物は数少なく、新鮮であった。また、農産物の直売を主とした道の駅に利用されているため、非常に心地よい空間になっている。</p> <p>@@@@@@@</p> <p>熊本市（水に関する政策）</p> <p>熊本市では、上水道は全て地下水を使用している。昭和 52 年熊本市地下水保全条例（井戸を掘って地下水採取する場合 採取量を毎年報告）を制定。熊本市硝酸性窒素削減計画により、硝酸性窒素について、継続的に調査している。過剰な施肥（北部はすいか、東は家畜排泄物）により、硝酸性窒素が増加している。条例を平成 19 年に地下水の水質も保全も行う総合的なものにし、硝酸性窒素の調査も行うようにし、現在第三次に入った。</p> <p>熊本市は地下水がなければ生活が成り立たない。その意識は市民</p> |

の中で、共有されている

水量保全については、涵養林の整備管理や大津町・菊陽町の土地改良区に奨励金出して、田んぼに水やりをやってもらっている。

「地下水はきれい」いう信仰がある。しかし、実は水質は汚染されている。観測用井戸は、主に市の土地に 33 地点あり、平成元年から水質検査を行っている。

感想・コメント

「地下水はきれい」いう信仰がある。しかし、実は水質は汚染されている。という言葉に、衝撃を受けた。まさに、我々富士宮市民も「地下水はきれい」だと思っていると思う。それに対して、熊本市は、早くから水質検査を定期的に行いチェックしてきている。それが、後段の環境調和型バイオマス事業につながっていることがよくわかった。そうした積み上げが政策につながっている。

@@@@@@@@@@@

熊本市（環境調和型バイオマス事業）

この事業は堆肥センター整備と、浄化センターで、液体分を受け入れ、発電を行うという二つの事業から成り立っている。

堆肥センターは、農政部門ではなく、環境部局が作り、平成 31 年 4 月に稼働予定。用地費を含めると全体で 19 億円の事業。農林補助金が国 2 億円、県 6000 万円。約 3000 頭(50 軒) 全ての牛糞を持ち込むか、市で収集運搬するかして、ここに集める。持ち込み費用は 300 円/t、収集運搬は 500 円/t。作った堆肥の販売は指定管理で行う。当初は堆肥センターで水処理し排水することを考えていたが、そこに環境省の事業があったため、エントリーした。

以前から、熊本市においては、浄化センター内で下水汚泥で発電していた。今回の環境調和型バイオマス事業の補助金は、5 億 8000 万。3 年間に経過後も 31 年度以降も実証実験液体分は発電に使う。発電機は環境省の持ち物で、それを借りているスタイルをとる。ただしランニングコストは市が負担する。3 年後以降の費用負担は、所有権は環境で、市に無償貸し付けとなるが、いつ時点かでは購入しなければならないと考えている。

浄化センターでは、16 台既に市が設置し、発電している。そこに、今回の環境省の事業の発電機が一台加わる。下水道に対しても処理料金も支払い、発電した分は場内利用し、熱も場内利用する。ガスは発電機一台分相当ということで新たに環境省の補助金で設置する。堆肥と一般の下水と一緒にガスで発電する。工事もこれから実験は、来年 1 月から 3 月で、数字を報告する。

感想・コメント

堆肥センターを農政部門ではなく、環境部門で作るという点に、衝撃を受けた。前段で、水質保全の話聞いていたので、事業全体が水質保全で一本筋が通っている。今後の、堆肥センターの運営での赤字負担がどの程度となるのかが、興味深い。

また、発電については、以前からやっていたところに、発電機を一台増設するだけということで、非常に効率的なシステムである。発電実績もあり、浄化センターでそのまま電気を使うので、ロスもなくうまく回ると思う。

水保全も、環境調和型バイオマス事業も、以前から行っていた政策の上に、補助金メニューが出てきたので、それに乗ったとい

うことだと思う。全く0から生み出すのではないため、スムーズな導入になっている。行き当たりばったりではない政策の積み上げの重要性を認識した。

@@@@@@@@@@

トータルケアシステム（紙おむつのリサイクル）

長社長は、元々は布オムツの販売事業を行っており、医療と福祉の現場を長年見てきており、問題意識を持っていて、この事業を始めた。

紙おむつの排出量は、300万トン、そのうち90万トンが病院で、210万トンが一般家庭。福岡県の調査では燃えるごみの7%を占めている。日本全体では焼却ごみは減少しているが、紙おむつの割合は高い。

紙おむつを粉砕すると、SAPとプラスチック（RPF燃料）パルプに分かれる。水と殺菌剤で洗浄する。紙おむつのパルプは上級で、外壁建材にリサイクル、給水ポリマーも再利用し、汚泥は肥料として販売する。紙おむつは、全て汚物で汚れるわけではなく、半分はそのままの状態、ごみに出されている。

トータルケアは、紙おむつメーカー、販売業者、排出者（医療施設福祉施設）の三者の出資で2005年業務開始。病院からは感染非感染で分けて非感染のみ回収、大木町・みやま市の一般家庭、福岡県佐賀県の200の病院から回収。一日20t搬入で、水は20倍使用する。1000Tの水は80%循環利用し、パルプについては再生りよう。牛乳パックのパルプと同等のレベルであり、建築建材としてしてリサイクル。廃プラスチック・廃SAPはRDF化している。課題は出口でリサイクル紙おむつが売れる道筋をどう作るかである。

紙おむつリサイクル施設は、公設では、鎌倉市周辺2市1町で検討中。環境省では紙おむつリサイクルガイドライン作成の方針を立て、三菱総研が受託した。



20tのうち3tパルプ1tsap1tプラスチック残りは水分。病院は50円/kgで受け入れ、ここの施設で30～40万人規模

感想・コメント

日本においては、紙おむつのリサイクルを行っている施設はここのみである。その選手の精神に敬意を表したい。今後の超高齢社会において、使用済紙おむつの処理をどうするのが、自治体のごみ焼却場の更新を含めて大きな課題になっていくものと推察される。これから環境省で、紙おむつリサイクルガイドライン作成に入るといだが、その動向に注目したい。

また、排水処理にコストがかかることを考えると、浄化センターの隣に紙おむつリサイクル施設を建設し、排水は浄化センターで行うことにより、大幅にコストダウンにつながるものと考えられる。ここ数年で、今までの常識（使用済紙おむつは焼却する）が大きく変わることを実感した。

支 出 伝 票

| | | | |
|------|--|-------------|---|
| 代表者印 |  | 経 理 責任者印 |  |
|------|--|-------------|---|

| | |
|---|----------------------------|
| 項 目 | 資料購入費 |
| 金 額 | 8,400円 |
| 内 容 | 全国農業新聞（H30.4～H31.3）購読料 |
| 目 的 | 各地の農業振興の実態、特産物開発等の情報を得るため。 |
| 支 出 先 | 富士宮市農業委員会（静岡県農業会議） |
| 支払年月日 | 平成31年 3 月 14 日 |
| その他特記事項（参加者・人数等） 全国農業新聞（H30.4～H31.3） | |

— 領収書（明細）貼付欄 —

出納簿記入済 印



NO.

別紙

領収書等貼付用紙

| 項目 | 資料購入費 | 内容 | 全国農業新聞(H30.4~H31.3)購読料 |
|---------|-------|----|------------------------|
| 領収書等貼付欄 | | | |

領 収 書

富士宮市議会 政正会

深澤竜介 様

金 8,400 円也

但し、全国農業新聞購読料 平成30年4月~平成31年3月分
(700円/部×12部)を上記のとおり領収しました。

平成31年3月14日
富士宮市弓沢町150
富士宮市農業委員
会長 望月三千

No. [REDACTED]

平成31年3月14日

全国農業新聞購読料請求書

政正会 深澤 竜介 様

一般社団法人

静岡県農業

会長 黒田 淳

〒420-0853

静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7F

TEL 054-255-7934 FAX 054-273-4314

下記のとおり御請求申し上げます。

| 金 8,400円也 | | | | |
|-----------|----|-----|-------|----|
| 商品名 | 部数 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 平成30年4月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 5月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 6月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 7月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 8月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 9月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 10月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 11月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 12月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 平成31年1月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 2月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 3月分 | 1 | 700 | 700 | |
| 合計 | 12 | 700 | 8,400 | |

振込先
口座記号番号
加入者名

[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]